

## 実績確認概要書

平成 28 年 6 月 29 日

ビューローベリタスジャパン株式会社

### 1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	A 重油ボイラから都市ガスボイラへの更新プロジェクト
承認番号	KC1426
排出削減事業者名	ダイワ化成株式会社
排出削減共同実施事業者名	株式会社 FT カーボン (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	ダイワ化成株式会社 大宮工場 (住所：埼玉県さいたま市見沼区上山口新田 59-1)
事業の概要	A 重油ボイラ 4 基を都市ガスボイラ 4 基へ更新する。高効率の都市ガスボイラへ更新し、単位発熱量あたりの CO2 排出量が少ない都市ガスへ燃料転換することで、CO2 排出量を削減する。
排出削減量の計画	2011 年度 54tCO2/年 2012 年度 223tCO2/年 (国内クレジット事業実施期間合計 277tCO2) 2013 年度 224tCO2/年 2014 年度 237tCO2/年 2015 年度 237tCO2/年 2016 年度 237tCO2/年 2017 年度 237tCO2/年 2018 年度 237tCO2/年 2019 年度 237tCO2/年 2020 年度 179tCO2/年 (J-クレジット事業実施期間合計 1,825 tCO2)
クレジット認証期間	開始日 2011 年 1 月 3 日 終了予定日 2019 年 1 月 2 日
排出削減方法論	方法論番号 001 「ボイラーの更新」

## 2. 本実績確認の対象期間

2013年4月1日～2016年4月1日（第2回目実績報告）

## 3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	720tCO <sub>2</sub> (2013年4月1日～2016年4月1日)
-------	--

## 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 第2回目の実績確認のため、該当なし 2) 対象期間中の設備稼働確認 導入した都市ガスボイラ設備は実績確認の期間中継続的に稼働していることを、本実績報告対象期間における都市ガスの計測値等により確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	1) モニタリング方法の確認 計画審査時の現地訪問、関係者へのヒアリングにより、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、都市ガス使用量のモニタリングが実施されていることを確認した。 2) 活動量の正確性 都市ガス使用量のお知らせの確認により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、都市ガス使用量の記録・保存が適切になされており、正確に集計されていることを確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 使用されている単位発熱量、排出係数等がJ-クレジット制度・モニタリング・算定規程(排出削減プロジェクト

	<p>用)Ver2.5 及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認  事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を根拠資料と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p>
<p>算定期間が 2020 年 1 月 2 日を超えないこと</p>	<p>本実績確認の対象期間は、2013 年 4 月 1 日から 2016 年 4 月 1 日までであり、排出削減量を算定した期間が 2020 年 1 月 2 日を超えないことを確認した。</p>

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）  
なし。

6. 特記事項

特になし。

以上